

# 大雪山国立公園 山層雲峡ビジターセンター



この日は、日没後16時40分に樹洞から顔を覗かせ、辺りを警戒しながら約5分後に穴から出て排泄行動をした後、滑空をしながら森の中へと消えていきました。



## ＜樹洞から顔を出すエゾモモンガ～1月＞

リス科の「モモンガ」、体長は約15cm体重は約100gで、何と

てもその特徴はクリッとした大きな目です。また、滑空するための飛膜を持っています。主に夜行性ですが、繁殖期の2～4月には昼間でも活動します。巣は、キツキ類の古巣などを利用します。食性は雑食性で、基本的には樹木の芽や花・葉・樹皮などの植物性のもので、昆虫類も食べます。シマリス同様に指が長いので、食物は手にとって食べます。活動の開始・終了は、日没と日の出時刻に対応し季節や天気によって変動します。鳴き声は「ジージーツ」と虫のようです。寿命は野生下で3年未満と短いです……。

## 2011年 山・山麓での出来事～2011年を振り返って1



11/3: 一瞬、熊の爪痕?と思いましたが、よく見ると「エゾシカの角研ぎ」でした。エゾシカの角は皮膚に包まれて発達し(袋角)、伸び出して中に骨が作られると、最後に皮膚が破れて完成します。その際にシカは角を樹木の幹に当て、こするようにして皮膚を剥ぎ取り、また角の表面を磨きます。一般的に角は、天敵に対する武器として使われるとも考えられていますが、集団での地位の確認や(角の立派さで地位を決めている)、雌や餌場の取り合いなどの場合に、雄同士の威嚇やケンカの武器として使われているようです。



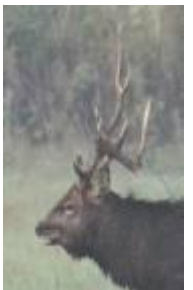
←10/6 雄ジカ

→10/20 雌ジカ

朝日が出始めたところ、雌ジカに遭いましたが、まだお休み中でした……。



←10/9: 林道沿いに雄ジカがいましたが、その距離約1m。凄まじい「獣臭」でした。  
→10/14: 闘いに負けた?角が折れています。





2011年 山・山麓での出来事～2011年を振り返って2



←1/16: 必死に雌を守ろうとしています。近くにはカラスの姿が・・・。何と雄は右前足がないのです。  
→2/27: ハイタカが小鳥を狙って林間滑空。ようやく獲物を捕らえ、また空へ・・・。飛び立った羽の跡と獲物の跡が・・・。辺りはおびただしい数の羽が散乱していました。



4/13:白樺シロップ

←3/17: 樹液シロップです。樹木は「イタヤカエデ」=「カエデシロップ」。凍りついたシロップを「シマエナガ」がペロッ。本当にあま〜い! のです。根から吸い上げられた水分が折れた枝から滴り落ちたものです。  
→3/20「ニセイカウシュッペ山」上空に、レンズ雲発生。この雲が現れると、低気圧が近づいてきます。悪天サイン雲です!



←3/26: 雌の奪い合いに惨敗。勝った雄は雌と森の中へ。一人取り残されたエゾリスはしばらくこの場から離れませんでした。→4/6: モモンガを脅かしたくなく、準備万端で巣穴から出てくるのを待っていましたが、その甲斐もなく既に見下ろされていました。



←4/7: 【珍客その1】ミヤマホオジロ。冬鳥でスズメよりやや大きいです。北海道では中々お目にかかれません。  
→4/9: 【珍客その2】ユリカモメ。渡りの途中?でも、どうしてこんな内陸部に・・・。今から27年前に上川町で58羽の確認があり、この時も専門家は???



←4/27: 春の風物詩です。何とも和やかな気分になりました。  
→4/27: シノリガモ。雄同士で雌の奪い合いです。真ん中の雄はしきりに「あっちいけ!」負けじと左端の雄も逆襲です。それにしても、雌は終始知らんぷりでした。



←4/23: こちらも春の風物詩です。森の中を散策していると見つけることができるかも。エゾシカは、毎年春に角が落ち新しいものが生えてきます。この角、意外と重い!そして硬い!ですよ。  
→5/12: 木の真ん中にあるものは?何と「クルミ」なのです。これは「アカゲラ」の「お膳立て」。写真のように挟めて中の実を食べるのです。カラスは、最近では自ら殻を割って食している姿をみますが、時には「車」に踏ませたりして殻を割らせてますが、このアカゲラも何とも頭の良い野鳥です。





2011年 山・山麓での出来事～2011年を振り返って3



5/8:エゾシカの群れ。非常に警戒心が強い動物です。



6/2:反対に、温泉街を平気でかっ歩するエゾシカも・・・。



5/12:「アカゲラ」対「ムクドリ2羽」。巣穴の奪い合いです。軍配はアカゲラに上がり、巣穴を継続作成中。



6/2:仔ギツネが6匹。警戒心が強かったですが、この2匹のみ好奇心旺盛で近寄ってきました。6/19:仔ギツネが倒れた?死んでしまったと思いましたが、どうやら暑さで歩くのを嫌がっていたようです。親ギツネに促されて、また揃って森の中に消えていきました。



7/1:シマリスの巣作りです。一部始終を見ていましたが、出てきたときはかなり驚いた様子でした。



←7/16:ギンザンマシコの求愛給餌(左・雄)  
→7/13:林道沿いにエゾシカがいました。右足を上げていますが、勢いよく地面に叩きつけています。明らかに威嚇をされたようです。



←8/9: キタキツネは食べ物が余った時など、他の動物に取られないように、土の中に埋めて隠します。その掘り返しです。



↑8/27:ニホントカゲです。何と「尾」がありません。敵に襲われると「自切」します。



7/25:北鎮岳分岐下で、濃霧の中登山者が道に迷っています。このまま下り続けると崖下へ・・・。ルートは写真下側です。地図・コンパス等装備は万全に!この登山者、何とか無事でした。



8/29:北鎮岳付近の沢で、キタキツネが排尿しています。この水は、よく登山者が利用しています。山の水は、くれぐれも煮沸をしからの利用をお願いします。



8/17:北鎮岳下山時。まったく違うルートを辿っています。明らかに「確信犯」です。ショートカットをして時間短縮を狙っているようです。道に迷う危険もあります。登山道から外れないようにお願いします。



9/7:モモンガの巣穴に「アオダイショウ」が入っていました。中にいたモモンガは・・・。何度通っても、モモンガの姿は確認できませんでした・・・。





10/4:ヒグマ足跡。降雪があったため、鮮明に残る。

11/9:ヒグマ糞と不要物を取り除き乾燥させたもの。昨年は、ヒグマの餌となるドングリなどが不作のためか、人里では多くの目撃情報がありました。糞の中味を調べてみると、多くのクルミを食していることがわかりました。



9/8:ユニ石狩林道、降雨のため林道決壊。昨年は、大雨などによる被害が続き、林道の通行止めが多く発生した年でした。



～雪の結晶を作ろう～毎日開催中です!

参加自由・無料/申し込みは不要です

■ 大雪山麓を歩くその1～その3

【場所】①天幕・二見ヶ浦②月見山③ニセイノシキオ  
マップ滝

【日時】①2月12日②3月4日③3月25日  
9:30～13:00

【内容】積雪期ならではの景勝地を訪ねます。

【募集】各回15名

★★観察会は事前申し込みが必要ですよ★★

★★詳細についてはお問合せください★★

■ ビジターセンターのHPアドレスが変わりました

新アドレス <http://www.sounkyovc.net/>

ブックマークなどをしていただいている場合は、URL の変更を御願います。引き続き、センターホームページをよろしく願い申し上げます。

しきものカレンダー

11月		1月	
11/27	熊足跡(層雲峡・高山)	層	1/1 エゾモモンガ・エゾキウサギ・ツグミ・ウソカワラヒワ(越冬?)・エゾライチョウつがい
12月			
12/2	ツグミ群れ・エゾリス・カワガラス・コガモ	上	1/9 オオワシ
12/3	エゾキウサギ2匹	上	1/10 エゾモモンガ
12/8	エゾオコジョ	上	1/11 エゾモモンガ
12/9	ハイタカ、カラスに追い回される ウソ・オオアカゲラ	上	1/14 エゾリス
12/16	オオワシ	上	1/16 エゾクロテン
12/19	ヤマガラ・シメツグミ・ムクドリ(仲良くナナカマド実採食) エゾキウサギ・エゾクロテン	上	1/17 クマゲラ・エゾシカ群れ約15頭
12/22	エゾモモンガ・熊足跡多数(江差牛山方面)	上	1/19 エゾタヌキ市街地に出没
12/23	エゾモモンガ・オオワシ3羽	上	1/21 ハイタカ
12/28	オオワシ・オジロワシ	上	1/22 エゾリス・ヤマガラ
12/29	オオワシ・ハイタカ(カラスに追い回される)	層	1/23 ウソ
12/30	オオワシ	層	1/24 オオワシ
12/31	エゾモモンガ	上	
上川/層雲峡・気象		黒岳・気象	
11/26	温泉街終日猛吹雪	1/1	初日の出 黒岳七合目積雪250cm
11/29	28日夜半から早朝にかけて雨	1/11	温泉街最高気温更新-14℃(14時)
11/29	温泉街日中最高気温更新-8℃(14時)	1/14	温泉街最高気温更新-15℃(14時)
12/1	温泉街最高気温更新-10℃(14時)	1/15	温泉街1日～15日降雪量47cm 積雪深78cm(気象台) 昨年同日降雪量45cm積雪深54cm 20cm程多し
12/2	温泉街早朝最低気温更新-16℃	1/20	温泉街最低気温更新-26℃ (12/21同)
12/3	温泉街最低気温更新-18℃日中(14時)-3℃と急上昇	1/21	温泉街最低気温-25℃日中(14時)-6℃と急上昇
12/5	温泉街3日～5日降雪量50cm(気象台発表)	観測地:上～上川・層～層雲峡 カレンダー期間:11/26～01/25	
12/9	温泉街最低・最高気温更新-23℃、-12℃(14時)		
12/13	温泉街11日～12日降雪量35cm(気象台発表)		
12/15	温泉街1日～15日降雪量101cm 積雪深61cm(気象台) 昨年同日降雪量84cm積雪深42cm 20cm程多し		
12/16	温泉街最高気温更新-13℃(14時)		
12/21	温泉街最低気温更新-26℃		
12/22	温泉街最低気温-25℃日中(14時)-7℃と急上昇		
12/31	温泉街12月降雪量220cm積雪深92cm (気象台) 昨年同日降雪量153cm積雪深39cm 50cm程多し		
12/31	上川町12月降雪量199cm積雪深83cm (気象台) 昨年同日降雪量114cm積雪深26cm 60cm程多し		



2011年を振り返って2～2/27 記事の犯人: 全長約35cmの「ハイタカ」です。

発行:大雪山国立公園



TEL 01658-9-4400 / fax 01658-9-4401

アドレス <http://www.sounkyovc.net/>

開館時間 6月～10月/8:00～17:30無休・入館無料

11月～5月/9:00～17:00月休(祝祭日翌日)



2012年元旦

初日の出